



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーカイ

コード番号 9729 URL https://www.tokai-corp.com/

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野木 孝二

問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 藤井 哲行 (TEL) 058(263)-5111

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 2019年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	60,686	5.6	3,947	16.4	4,078	14.8	2,685	19.9
2019年3月期第2四半期	57,489	5.9	3,390	△11.4	3,553	△9.7	2,239	△13.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,413百万円(△3.0%) 2019年3月期第2四半期 2,486百万円(△11.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	74.63	—
2019年3月期第2四半期	62.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	96,777	67,832	69.6
2019年3月期	95,631	66,076	68.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 67,393百万円 2019年3月期 65,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2020年3月期	—	15.00			
2020年3月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,552	3.6	7,498	2.6	7,711	△2.4	5,096	1.4	141.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	36,041,346株	2019年3月期	36,041,346株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	149,685株	2019年3月期	39,947株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	35,982,681株	2019年3月期2Q	35,999,250株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

高齢者人口の増加を背景に、医療提供体制の見直しや在宅サービスの拡充など、地域包括ケアシステムの構築に向けた動きが加速し、当社グループの主要事業が属するヘルスケア業界の市場は、引き続き拡大していくことが見込まれます。一方、異業種からの参入などにより競争が激化し、業界再編が進むなど、当社グループを取り巻く環境は急激に変化しております。

このような事業環境の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、主要セグメントである「健康生活サービス」、「調剤サービス」が順調に推移したことから、前年同四半期比増収を達成し、過去最高を更新しました。

利益面につきましては、人件費等の増加はあるものの、「健康生活サービス」及び「調剤サービス」の売上増加に伴う利益増等により、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益が前年同四半期比増益を達成し、いずれも過去最高を更新しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績については、売上高60,686百万円（前年同四半期比3,196百万円増、5.6%増）、営業利益3,947百万円（前年同四半期比557百万円増、16.4%増）、経常利益4,078百万円（前年同四半期比524百万円増、14.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,685百万円（前年同四半期比446百万円増、19.9%増）となりました。

[セグメント別状況]

① 健康生活サービス

病院関連事業及びシルバー事業においてレンタル売上が堅調に推移したことに加え、クリーニング設備製造事業についても順調に推移したことから、前年同四半期比増収となりました。利益面につきましては、営業力強化及び人員拡充による人件費の増加はあるものの、売上増加に伴う利益増等により前年同四半期比増益となりました。

売上高	31,284百万円	（前年同四半期比	1,319百万円増、	4.4%増）
営業利益	2,911百万円	（前年同四半期比	183百万円増、	6.7%増）

② 調剤サービス

131店舗の事業展開となり、当期及び前期に出店した新店効果及び処方せん単価の上昇により、前年同四半期比増収増益となりました。

売上高	22,424百万円	（前年同四半期比	1,960百万円増、	9.6%増）
営業利益	1,495百万円	（前年同四半期比	463百万円増、	44.8%増）

③ 環境サービス

ビル清掃管理事業が新規契約獲得等により順調に推移したものの、リースキン事業において、前期に大手加盟店に対する大口の販売が発生していた反動により商品売上が減少したことなどから、前年同四半期比減収となりました。利益面につきましては、リースキン事業の売上減少に伴う利益減に加え、レンタル資材費の増加等により、前年同四半期比減益となりました。

売上高	6,871百万円	（前年同四半期比	78百万円減、	1.1%減）
営業利益	539百万円	（前年同四半期比	30百万円減、	5.3%減）

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末の95,631百万円から1,145百万円増加し、96,777百万円となりました。これは、投資有価証券が407百万円、現金及び預金が254百万円、並びにその他(投資その他の資産)が253百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が743百万円、たな卸資産が396百万円並びにその他流動資産が846百万円増加したことが主な要因となっております。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末の29,555百万円から610百万円減少し、28,944百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が478百万円、並びに賞与引当金が123百万円増加したものの、短期借入金が162百万円、繰延税金負債が154百万円、並びにその他流動負債が758百万円に減少したことが主な要因となっております。

非支配株主持分を含む純資産合計は、配当金の支払いが540百万円あったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益2,685百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末の66,076百万円から1,755百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末は67,832百万円となりました。その結果、自己資本比率は69.6%(前連結会計年度末比0.9%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階で入手可能な資料に基づき2020年3月期通期の連結業績予想を検討した結果、2019年5月10日公表の連結業績予想を踏襲いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,429	30,175
受取手形及び売掛金	16,747	17,490
有価証券	64	62
たな卸資産	5,588	5,984
その他	527	1,373
貸倒引当金	△46	△34
流動資産合計	53,309	55,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,986	11,777
機械装置及び運搬具（純額）	4,791	4,813
土地	11,436	11,427
その他（純額）	2,905	2,987
有形固定資産合計	31,121	31,006
無形固定資産		
のれん	278	223
その他	804	968
無形固定資産合計	1,082	1,192
投資その他の資産		
投資有価証券	6,179	5,772
繰延税金資産	1,146	1,208
その他	3,078	2,824
貸倒引当金	△285	△279
投資その他の資産合計	10,118	9,525
固定資産合計	42,322	41,724
資産合計	95,631	96,777

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,931	13,409
短期借入金	2,062	1,900
未払法人税等	1,284	1,226
賞与引当金	1,709	1,833
役員賞与引当金	77	40
その他	5,558	4,799
流動負債合計	23,623	23,210
固定負債		
長期借入金	984	997
繰延税金負債	542	387
役員退職慰労引当金	493	457
退職給付に係る負債	1,752	1,794
その他	2,158	2,096
固定負債合計	5,932	5,734
負債合計	29,555	28,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,108	8,108
資本剰余金	4,954	4,946
利益剰余金	50,924	53,198
自己株式	△24	△271
株主資本合計	63,963	65,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,714	1,421
退職給付に係る調整累計額	△11	△10
その他の包括利益累計額合計	1,702	1,410
非支配株主持分	410	439
純資産合計	66,076	67,832
負債純資産合計	95,631	96,777

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	57,489	60,686
売上原価	43,485	45,615
売上総利益	14,003	15,071
販売費及び一般管理費	10,613	11,123
営業利益	3,390	3,947
営業外収益		
受取利息	11	11
受取配当金	55	60
その他	137	107
営業外収益合計	204	179
営業外費用		
支払利息	28	21
その他	13	26
営業外費用合計	41	48
経常利益	3,553	4,078
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	8	0
固定資産除却損	6	16
減損損失	54	30
災害による損失	25	—
特別損失合計	95	47
税金等調整前四半期純利益	3,458	4,031
法人税、住民税及び事業税	1,197	1,388
法人税等調整額	△28	△62
法人税等合計	1,169	1,326
四半期純利益	2,289	2,705
非支配株主に帰属する四半期純利益	49	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,239	2,685

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	2,289	2,705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	205	△293
退職給付に係る調整額	△7	1
その他の包括利益合計	197	△292
四半期包括利益	2,486	2,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,436	2,393
非支配株主に係る四半期包括利益	49	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	29,965	20,464	6,949	57,379	109	57,489	—	57,489
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22	1	174	198	1	200	△200	—
計	29,987	20,466	7,124	57,577	111	57,689	△200	57,489
セグメント利益	2,727	1,032	569	4,329	21	4,351	△960	3,390

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△960百万円には、セグメント間取引消去31百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△992百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

特記すべき事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	31,284	22,424	6,871	60,580	105	60,686	—	60,686
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	—	198	219	1	221	△221	—
計	31,306	22,424	7,069	60,800	107	60,907	△221	60,686
セグメント利益	2,911	1,495	539	4,946	17	4,963	△1,016	3,947

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,016百万円には、セグメント間取引消去25百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,041百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

特記すべき事項はありません。